

市民参加による信長の石垣復元

～（仮称）『小牧山城復元プロジェクト』～

小牧市では、市のシンボル「小牧山」の整備を進めています。小牧山城の石垣等復元整備事業に関し、裏込石に名前（メッセージ）を書き入れてもらい、整備に使うとともに、整備事業に対し、ふるさと納税制度を活用した寄附を募集します。

史跡小牧山 主郭地区整備事業

これまでの発掘調査で得られた成果をもとに、山頂一帯で石垣の復元や園路の整備等を行います。石垣の復元工事は今年度から令和7年度までの5年間実施する予定です。

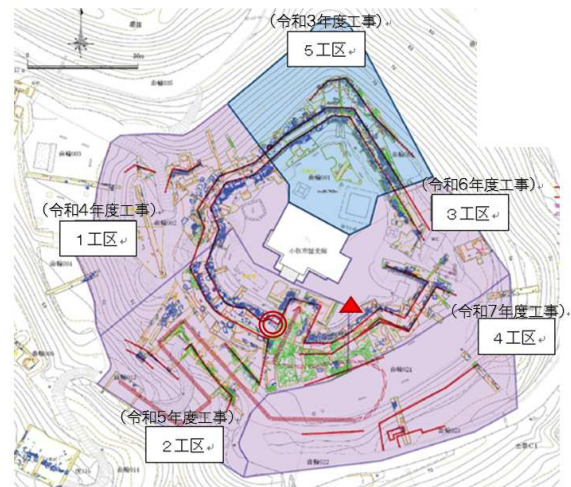
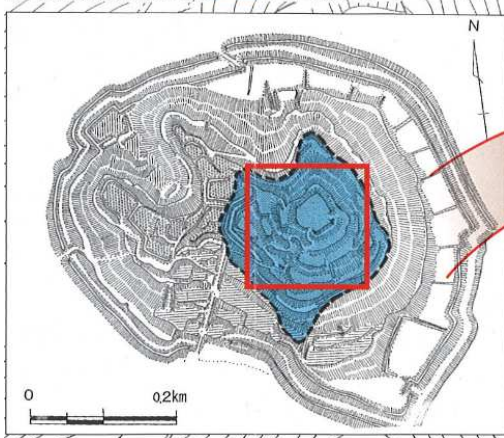


史跡小牧山主郭地区第5工区整備イメージ図(令和3年度実施)

整備年度	工区	面積 (㎡)	概算工事費 (円)
R 3	5	1,513.0	50,035,700
R 4	1	2,073.6	87,000,000
R 5	2	2,288.8	129,000,000
R 6	3	1,403.5	128,000,000
R 7	4	1,895.3	62,000,000
合 計		9,174.2	456,035,700

石垣整備事業の事業費
(工事費のみ・設計監理等は含まない)

小牧山城縄張図(■が主郭地区)



史跡小牧山主郭地区整備工区割図

(仮称)『小牧山城復元プロジェクト』の内容

1：石垣復元工事で新規に補充する裏込石に、
名前（メッセージ）を書き入れてもらい、整備に使う。

- ・ 1個 1,000円（収入見込 200,000～300,000円/年）
- ・ 令和4年2月11日（金・祝）より歴史館・れきしるこまきで開始

2：ふるさと納税に石垣整備の項目を新設する。

- ・ ふるさと納税に、新たに「小牧山城復元応援コース」を新設する。

3：企業版ふるさと納税による寄附を積極的に呼びかける。

- ・ 企業版ふるさと納税の活用先として、同事業をPRする。

市民参加の機会を提供

- ・ PR（魅力の発信）
- ・ CITY PRIDE（愛着・誇り）の醸成